

みりよく  
まちの魅力を  
いろいろなカタチで届けよう!

☎秘書広報課広報係 ☎042・470・7708

東久留米  
まちっこ  
広報部

第2期  
広報部員  
大募集

- 対象者・定員** 市内在住・在学の  
小学校高学年～高校生20人程度  
(応募多数の場合は選考)
- 活動期間** 8月中旬～9年2月下旬  
(土曜・日曜日を中心に  
月1～2回程度活動予定)
- 応募方法** 7月13日(月)～8月3日(月)に  
申し込みフォームで  
※参加者の決定については8月7日(金)  
までに☎にてご連絡します。



まちっこ広報部で  
できること

まちっこ広報部では、市の魅力を発信するために、  
さまざまな活動を行います!

＼編集や取材の基礎を学ぼう/  
写真・動画撮影について  
学べるワークショップ

＼キミが知りたい魅力を深掘り/  
プロの撮影機材を使用した  
市の魅力に関する取材

NEW!  
＼取材内容をふまえて作ろう/  
市の魅力的な場所を紹介する  
見どころマップ作り

＼魅力をより多くの人に/  
広報紙やSNS・動画で  
魅力を発信



8月17日(月)  
・  
8月26日(水)  
2日間開催



9月～11月  
月1～2回  
程度



9月  
～10月



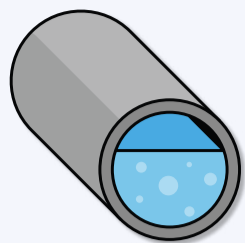
随時

こどもが思う  
お  
「市の推しスポット」  
も募集中!

市内でお気に入りの場所、自然や景色  
がきれいな場所などについて、右のフォ  
ームから投稿してください。  
皆さんからいただいた内容は、「見ど  
ろマップ」作成や取材の参考にします!



投稿  
フォーム



# 目に見えないインフラだからこそ

## ～わが街の下水道のいま、そしてこれからを考える～



下水道マスコットキャラクター スイスイ

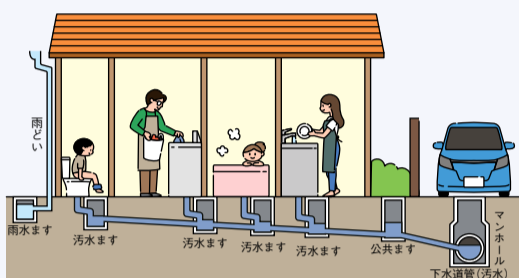
### 第1回 下水道の現状と課題

トイレや台所などから出る生活排水(汚水)を処理する下水道は、私たちの暮らしを支える大切な存在ですが、いま多くの課題に直面しています。将来も安定的に使い続けるため、市民の皆さんと共にこれからの下水道を考える特集を全2回でお届けします。(第2回「これからの下水道の持続可能な仕組みづくりについて」は8月1日号を予定しています)

園施設建設課下水道計画担当 ☎042・470・7758

#### ① 流した水はどこへ？ 私たちの暮らしと下水道のつながり

トイレや台所、お風呂から流した汚水は、どこへいくのでしょうか？ 私たちが使った汚水は、地面の下にある「汚水ます」や「汚水管」を通り、最終的に「清瀬水再生センター」へと集められます。



市内には、高低差もあるため、途中、それを補う「中継ポンプ場」や「マンホールポンプ」を経由しながらスムーズに運ばれ、センターできれいな水に処理されてから、ようやく川へと放流されています。

清瀬水再生センターは、都の流域下水道本部によって運営され、当市をはじめ、9市の自治体の汚水を処理しています。その維持管理や処理にかかる費用(流域下水道維持管理費)は当市も負担しています。

#### ② 安定的な下水道運営を維持するために、いま考えなければいけないこと

##### 課題1 物価高騰がインフラを直撃

下水管等の維持管理の工事に必要な資材や労務単価が上昇しています。また、他自治体と共同で運営する流域下水道維持管理費も増加しています。

##### 課題2 見えない地下で進む老朽化 ※課題2と3は次号でお伝えします。

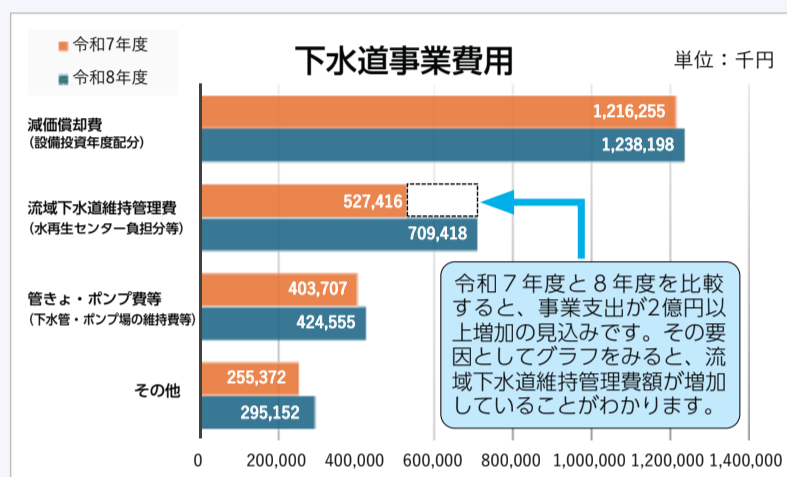
##### 課題3 将来的な人口減少による収入の落ち込み

市ではこれまで経費削減に努めてきましたが、このままでは、令和8年度以降に下水道使用料で事業費用をまかなえない状態になりかねません。今後もさらなる事業費の削減や経営の効率化に努めてまいります。衛生的な生活環境と安定的なサービスを維持していくため、今後は下水道使用料の見直しを含めた検討が必要です。

#### ③ 課題1 あなたの貴重な下水道使用料の使いみち

令和8年度の下水道事業の事業収入は26億6,349万4千円で、その大半が下水道使用料です。

一方、事業支出で一番多いのは減価償却費(設備投資を費用として各年度に配分したもので、次が流域下水道維持管理費(水再生センターで下水処理にかかるお金等)となっています。 ※数字は予算ベース。



#### ④ これからの下水道を話し合う会議を開催します

○第1回下水道使用料等検討委員会について

開催日時 7月23日(木) 午前9時～正午

開催場所 市役所7階704会議室

※詳細は市HPをご確認ください。



会議は傍聴できます。



### 毎日プール90杯分!? 歴史と数字で知る、わが街の下水道

#### 市が下水道を始めたのはいつ？

・昭和39年11月 事業認可。  
※平成15年度に汚水処理人口普及率100%達成しました。



東京オリンピックの開催と同じ年度なんだね

#### 市内の1日平均の排出量は？

・1日の平均排出量は33,500トン(令和7年度)。25mプール約90杯分と同じ量です(一般的な大きさ370トンで換算)。  
・1人1日あたり287ℓ。お風呂約1.4杯分です(一般的な湯量200ℓで換算)。

#### 市内の下水管の長さは？

・下水管総延長(汚水)は303.9km。

東京から仙台までと同じ長さなんだ!!



## 至誠通天

市長 宮田 竜馬

東京大学大学院医学系研究科の荒井一光氏が公表した研究「Municipality-level step count data on regional inequalities in Japan」では、約150万人分のスマートフォンデータをもとに、市区町村ごとの平均歩数が分析されています。その結果、東久留米市は全国的にも平均歩数が高い自治体であり、「歩いて暮らす」生活が根付いたまちであることが示されました。

一方、都が公表している「65歳健康寿命」では、東久留米市は男女とも都の平均を上回る水

準にあり、特に女性は都内トップクラスとなっています。健康寿命は、医療環境や食生活、地域とのつながりなど様々な要因によって支えられるものであり、歩数だけで説明できるものではありません。しかし、日常生活の中で自然に体を動かす機会が多いことは、健康寿命を支える大切な要素の一つと考えられています。市内には、駅を中心とした生活圏に加え、豊かな湧水が育む黒目川・落合川の遊歩道や公園、緑地など、四季を感じながら歩ける環境があります。買い物や通勤・通学だけでなく、散歩やウォーキングを日々の暮らしの中に自然と取り入れられることは、本市ならではの大きな魅力です。

緑豊かな環境の中で、日々の暮らしの中に自然と「歩く」がある。こうした東久留米らしい暮らしそのものが、市民の健康を支えているのかもしれない。このかけがえのない環境を未来

へ引き継ぎ、誰もが健やかに暮らし続けられるまちづくりを進めてまいります。

さて、令和8年6月議会では、いま大きな課題となっている物価高騰への対策等に係る補正予算を提案し、お認めいただきました。本予算により、市民の皆様の日々の生活を支援することを目的とした「指定収集袋の全戸配布」や「PayPay商品券を活用したプレミアム商品券」をはじめ、市内の事業者や農家の方々の事業継続を支援するための各種事業を展開してまいります。あわせて、市内の保育施設等に対しては給食食材費などの一部を補助、ひとり親世帯等に対しては、給付金を支給し、こどもたちの健やかな育ちも支えてまいります。

誰もが安心して暮らせるまちづくりのため、今後も状況を見極めながら機動的に取り組んでまいります。

# 市民生活

7月31日金納期限

納期内納付にご協力ください。  
納税課 ☎042・470・7729

固定資産税・都市計画税 **第2期**

国民健康保険税 **第1期**

後期高齢者医療保険料 **第1期**

介護保険料 **第1期**

## 国民健康保険制度における 限度額適用認定

医療機関で限度額情報の利用に同意、または限度額適用認定証等(以下、認定証)を提示することで、保険適用内の医療費の支払いを自己負担限度額までにすることができます。

### ■認定証が必要な方

非課税世帯の方で、長期入院に該当する場合(直近12カ月間の入院日数が90日を超える場合)は認定証が必要です。

認定証が必要な方は、マイナンバー確認書類(マイナンバーカードなど)・本人確認書類(運転免許証など)・入院期間のわかる領収書など(長期入院に該当する方)を持参の上、保険年金課国民健康保険係へ申請してください(郵送での手続きも可)。  
▼自己負担限度額は、前年の収入状況によって変更が生じることから、毎年8月1日を基準に限度額を判定しています▼認定証は、申請月の初日から認定を受けることができます。継続して認定証を必要とする方は、8月31日(月)までに手続きすると、8月1日から適用の認定証を交付します▼国民健康保険税を滞納している場合は、認定証の交付を受けられないことがあります ☎同係 ☎042・470・7733

## こども情報 なび

18歳(高校生)までを対象とした子育て情報、講座・スポーツなどに関する情報です。

### 環境をテーマにした ポスター作品を募集します

市では、小・中学生を対象に「環境ポスター」を募集します。日頃、環境について感じていること、伝えたいことなどを、この機会に作品にしてみませんか? 応募作品は、市庁や公共施設などで掲載予定です。

**作品テーマ**「地球温暖化・省エネ」、「SDGs」、「水・緑・生き物」、「ポイ捨て・ごみ問題」、「東久留米の自然」など **規格** A4から四ツ切(39cm×54cm)の画用紙 1枚 **書き方** 水彩、クレヨン、はり絵など自由 **市内在住・在学の小・中学生** 9月11日(金)までに次の方法で▼**市内在学の方** = 作品の裏面に学校名・学年・氏名(ふりがな)を記入の上、学校へ提出▼**市外に通学の方** = 応募用紙(市庁から

取得)に学校名・学年・氏名(ふりがな)・住所・電話番号を記入の上、作品と一緒に環境政策課(市役所5階)へ直接提出 ☎同課 ☎042・470・7753



市庁

### かけこみハウス

市では、子どもが身の危険を感じたときに一時的に避難できる協力家庭などを、「かけこみハウス」として登録しています。現在、市内全域に約1,450件の登録があり、目印として玄関などに黄色いステッカーを表示しています。

協力家庭は随時募集していますので、子どもたちを地域で守る「かけこみハウス」へのご理解・ご協力をよろしくお願いいたします。

☎児童青少年課児童青少年係 ☎042・470・7735



かけこみハウスステッカー

### 就学予定児童・生徒の就学相談

就学相談は、心身の発達の不安、気になる様子や行動が見られる児童・生徒のために適切な教育環境と一緒に考えていく相談の場です。

**受付期間** 9月30日(水)までの平日午前9時～午後4時半 ※一連の手続きに時間を要しますので、早めにお申し込みください。☎令和9年4月に小・中学校へ入学するお子さんについて、特別支援学校・特別支援学級への就学や、特別支援教室への入室などをお考えの保護者 ☎市庁の専用フォーム(24時間受け付け)から仮申し込みした上で、受付期間中に電話または直接指導室(市役所6階)で本申し込みを ☎指導室特別支援教育係 ☎042・470・8032



市庁

### HPVワクチンの接種期限に ご注意ください

ヒトパピローマウイルス(HPV)ワクチンの定期接種(公費)対象は、小学6年生から高校1年生相当の女性です。8年度に高校1年生相当となる方は、定期接種(公費)対象の最終年度にあたり、無料で接種を受けられるのは9年3月31日までとなります。接種は合計2回または3回(これから接種を開始する場合は3回)必要で、完了するまでに約6カ月かかります。期間内に接種完了するために、今年の9月までに1回目の接種を開始することをご検討ください。

☎市内に住民登録のある平成22年4月2日～27年4月1日生まれの女性 **母子健康手帳、予診票、本人確認書類(マイナンバーカード等)** 実施医療機関に直接確認してください ☎

健康課予防係 ☎042・477・0030



市庁



予診票交付申請フォーム

### お子さんの麻しん・風しん 予防接種

麻しん(はしか)・風しんは、人から人へ感染しやすく、重症化する場合もあり、予防接種を2回することで予防効果が高まります。8年度の対象者および個別通知の発送時期は次のとおりです。

☎▼**第1期** = 1歳児 ▼**第2期** = 小学校入学前の1年間(年長児相当) ☎**第1期**分は1歳の誕生日に発送します。第2期分は4月上旬に発送済みです。対象者で通知が届かない場合は健康課予防係まで ☎同係 ☎042・477・0030

### ファミリー・サポート・センター 会員募集

ファミリー・サポート・センターは、お子さんを預けたい人、協力したい人からなる有償の相互援助活動です。利用したい人、協力したい人ともに、まずは事業説明会にご参加ください。

☎▼利用したい人、協力したい人ともに登録が必要です▼7・8月の事業説明会はありませんが、動画視聴による個別説明も可能なため、お問い合わせください▼登録後、会員同士の顔合わせ、講習会の受講(9年6月開催予定。サポート会員のみ)が必要 ☎☎電話または直接同センター ☎



同センター ☎

042・475・3294へ

### なつぼん2026

中学・高校生世代にお薦めの本の展示とブックリストを配布します。

☎7月18日(土)～8月31日(月)の午前9時～午後7時(休館日を除く。最終日は午後5時まで) ☎中央図書館1階北開架室(ティーンズコーナー) ☎同館 ☎042・475・4646

### 子ども相談

☎7月22日(水)午前9時半～午後3時 ☎わくわく健康プラザ相談室2 ☎お子さんの成長や発達、ことば、話し方、育児疲れなどの相談を心理相談員がお受けします ☎幼児と保護者 ☎☎電話で健康課保健サービス係 ☎042・477・0022へ

### 夏休み!おもしろ植物ミステリー

今年の夏休みは、植物の「おもしろヒミツ」を大調査!学校では習わない、植物のびっくりする正体やおもしろい植物を毎回研究します。みんなで植物博士を目指しましょう。

☎全5回。7月25日～8月22日の毎週土曜日午後2時～4時 ☎南部地域センター講習室2 ☎小学生 ☎先着30人 ☎海老沢まり氏 ☎ノート、筆記用具 ☎5回のうち1回だけの参加可 ☎7月16日(水)午前10時から電話または直接同センター窓口で ☎同センター ☎042・451・2021



(4面へ続く)

## じどうかんに行こう!

児童館は、子ども達がのびのびと遊べ、乳幼児の保護者の交流や子育てに関する情報交換の場です。

乳幼児・小・中・高校生世代を対象に、市内4つの児童館でさまざまな活動が行われています。

■休館日: 月の最後の平日、年末年始  
施設点検日(年2回(けやき児童館))



中央児童館



けやき児童館



子どもセンターあおぞら



子どもセンターひばり

児童館内に  
新設!

### 地域子育て相談機関を ご利用ください

4月1日から、けやき児童館・子どもセンターひばりの2カ所で、地域の身近な相談場所として地域子育て相談機関を開設しています。

全ての妊産婦、子育て中の方々、お子さんご自身が、さまざまなことを気軽にご相談いただける場所です。「小さなこと」と思われることでも構いません。気になることをひとりで悩まずにお話ししてみませんか。

■開所時間: 月曜・火曜・水曜・金曜日の  
午前10時～午後4時

■連絡先: けやき児童館 ☎080・6797・6474、  
子どもセンターひばり ☎080・6797・6574

詳しくは  
コチラ



詳しくは  
コチラ



(3面から続く)

### 令和8年度文化庁伝統文化親子教室事業(地域展開型) いけばな体験教室

8月9日(日)午前10時～正午、午後1時半～3時半 創美流華道会館(前沢5-7-27) 花をいける楽しみを学ぶ(いけた後のお花はお持ち帰りいただけます) 小学生～高校生、保護者、教員(小学4年生以下は保護者の送迎が必要) 各回15人 無料 筆記用具、エプロン、靴下

▼本教室は、令和8年度文化芸術振興費補助金を活用した事業です▼

後援は市 7月15日(水)から申し込みフォームで 一般社団法人華道普及会・渡邊 ☎090・1403・5919(平日午前9時～午後4時)



申し込みフォーム

### ダブルダッチワークショップ

2本のロープを使って跳ぶなわとび(ダブルダッチ)に挑戦。世界大会にも出場経験のあるプロチーム「Bee Worker」が直接指導するワークショップです。2日目の最後に舞台上で成果発表を行います。

8月12日(水)・13日(木)、いずれも午後1時～3時(2日間連続講座) 生涯学習センターホール 小学1年生～6年生 小学1年生～3年生が先着15人、小学4年生～6年生が先着15人 Bee Worker(プロダブルダッチチーム) 1,800円(タオル、飲み物、運動靴 動きやすい服装で) 7月17日(金)午前9時から電話または直接同センターへ 同センター ☎042・473・7811(第4月曜日を除く午前9時～午後9時)

### ちょっぴりこわ～いおはなし会

「ちょっぴりこわ～い」をテーマに読み聞かせや素話を行います。

8月19日(水)午後3時～3時半、3時半～4時 南部地域センター2階和室1・2 小学生、1人でお話を聞ける場合は幼児も可(保護者同伴不可) 各回先着16人 車での来場不可 協力は水曜おはなし会 7月15日(水)～8月18日(火)に電話または直接ひばりが丘図書館カウンターへ(休館日を除く) 同館 ☎042・463・3996

## 高齢者・福祉

### 難病医療費などの助成制度

申請に必要な書類は障害福祉課(市役所1階)にあります。申請方法など詳細はお問い合わせください。

#### ■難病医療費助成制度

国または都が指定した「指定難病」に該当する方の医療費を一部助成する制度です。患者の方の医療費負担の軽減を図るとともに、医療費助成を通じて患者の方の病状や治療状況を把握し、治療研究を推進することを目的としています。

厚生労働大臣が指定した348疾病(指定難病)または都が指定した8疾病に罹患していると認められる方で、次の①・②のいずれかに該当する方

① 指定難病に係る病状が厚生労働大臣の定める程度であること

② ①に該当しないが、医療費総額が33,331円を超えた月が、申請月以前の12カ月以内に3カ月以上あった方

#### ■B型・C型ウイルス肝炎の医療費助成制度

B型・C型ウイルス肝炎でインターフェロン治療等の抗ウイルス治療をされる方の治療にかかる医療費の一部または全部を助成する制度です。

市内在住で次のいずれかの治療を要すると診断された方

▼B型・C型肝炎のインターフェロン治療 ▼B型肝炎の核酸アナログ製剤治療(経口剤) ▼C型肝炎のインターフェロンフリー治療(経口剤)

#### ■肝がん・重度肝硬変医療費助成制度

B型・C型肝炎ウイルスによる肝がん・重度肝硬変の医療費の一部、または全額が助成される制度です。支給条件の詳細はお問い合わせください。

#### ■医療券(人工透析に係る医療費助成)の更新手続きについて

同医療券をお持ちの方で、引き続き医療費助成を希望する場合は、更新手続きが必要です。更新に必要な書類などは都から直接郵送されます。手続きは市障害福祉課が窓口となりますので、早めに手続きをお済ませください。

同医療券の有効期限が過ぎた場合の医療費助成は、改めて手続きを行った日からになります

都保健医療局疾病対策課 ☎03・5320・4004、または市障害福祉課地域支援係 ☎042・470・7747

### 東京都シルバーパス更新手続き

現在シルバーパスをお持ちの方には、東京バス協会から「シルバーパス更新手続きのご案内」が届きます。更新を希望される方は案内に記載の手順に沿って手続きしてください。手続き方法は「郵送申請」または「電子申請」を選択できます。

更新にあわせて、東京都シルバーパスは磁気カードからICカード(PASMO)に移行します。払込票による入金を含め全ての手続きが完了した方から、8月以降、順次新しいパス(ICカード)または登録完了の御案内をお送りします。

東京バス協会シルバーパス専用電話 ☎03・5308・6950(土曜・日曜日、祝日を除く午前9時～午後5時。9月末までは毎日午前8時半～午後5時)

### 認知症介護者家族会

認知症のある方を介護するご家族の方、一人で介護の悩みをかかえていますか。日々のことや心配ごとなど、気軽に話し、ほっとできる場所として開催しています。8月は東部地域包括支援センター主催です(9月は中部・西部地域包括支援センターで開催)。事前にお申し込みの上ぜひご参加ください。

対象地域 上の原・神宝町・金山町・氷川台・大門町・東本町・新川町・浅間町・小山

8月18日(火)午後1時15分～2時半 東部地域センター会議室2 同東部地域包括支援センター ☎042・473・9996

### さいわい福祉センターからのお知らせ

見えない、見えにくい人のための「かたつむりコーラス」メンバー募集

見えない・見えにくい方で、コーラスに興味のある方を募集します。初めての方も講師が丁寧に指導します。

原則毎月第1・第3火曜日午後1時半～3時半 さいわい福祉センタ

1階ホール 市内在住の視覚に障害をお持ちの方と関係者 無料 見学可 同センター ☎042・477・2711(平日午前9時～午後5時)

## ごみ・住環境

### 河川の水質汚濁を防止するために

市には、黒目川と落合川(一級河川)を中心に、その支川である立野川・楊柳川・西妻川・出水川・弁天川・中溝川の8河川が流れています。その水質は、最近の主な水質基準項目である生物化学的酸素要求量(BOD)の値の減少にみられるように、以前に比べ改善し安定してきています。

一方で、残念ながら、河川に大量の油が浮いている、ペンキのような液体が流れているなどの水質異常事故も発生しています。

河川の水質汚濁防止について、ご理解・ご協力をお願いします。

側溝に流した水は直接川に流れます

市では、道路排水と生活排水を流す管が区別(分流式下水道)されており、道路雨水ますや側溝などに汚れた水を流してしまうと、直接川に流れ出てしまいます。水質異常事故を防ぐ方法など、詳細は市庁をご覧ください。

### ■雨水浸透ますや雨水タンクの設置にご協力を

雨水浸透ますは、屋根に降った雨水を地下へ戻し地下水を涵養する効果、雨水タンクは、河川への雨水の流出を制御する効果が期待できます。

雨水浸透ますや雨水タンクを設置するには補助金があります。申請には条件がありますので、市庁をご覧いただくか、お問い合わせください。

環境政策課 ☎042・470・7753



市庁 (河川の水質汚濁防止)



市庁 (雨水浸透ます等設置補助)



## 夏季の節電、省エネルギーにご協力ください

省エネとは我慢や無理をするのではなく、賢く効率的にエネルギーを使うことです。家計にも地球にも優しい暮らしを心がけましょう。生活や市民活動などに支障のない範囲で節電、省エネへのご協力をお願いします。

市庁では、家庭でのエネルギーの消費量・光熱費の見える化のため、「環境家計簿」や「家庭の省エネチャレンジシート(2026夏)」を公開しています。

今年の夏、お子さんと一緒にぜひ取り組んでみませんか。

環境政策課 ☎042・470・7753



市庁 (環境家計簿)

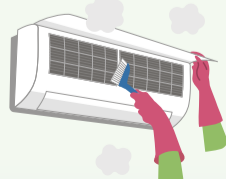


市庁 (省エネチャレンジシート)

「家庭の省エネハンドブック」では、さまざまな省エネ対策を紹介しています。

### 家庭の節電メニュー例

エアコンのフィルターをこまめに掃除する(月2回程度)。



冷蔵庫を開けている時間を短くする



「家庭の省エネハンドブック2026」(東京都発行)



「家庭の省エネハンドブック2026」(東京都発行)

### 市内で見つけた生きものを報告してください

市第三次緑の基本計画・生物多様性戦略に係る施策の推進および点検評価を目的として、市内の「主な生物種」を対象としたモニタリングを実施しています。詳細は市HPをご覧ください。

■**範囲**市内全域 ■**市第三次緑の基本計画**・生物多様性戦略に掲載している「市民観察種」**報告方法**見つけた生きもの名前・日付・場所(例=本町一丁目、落合川老松橋など)・写真(可能であれば)を、専用フォームまたは環境政策課宛て(kankyoseisa@city.higashikurume.lg.jp)で送信 ▼民家やフェンス、柵の中などには入らず、外から観察しましょう ▼生きものを捕って持ち帰るのはやめましょう ▼車や自転車など周囲に気を付けて観察しましょう ■**環境政策課** ☎042・470・7753



### 放課後子供教室 地域住民・企業等との交流活動 実施者募集

放課後の学校施設を活用して、子どもたちに生涯学習活動を提供する取り組みである「放課後子供教室」で、スポーツ・伝統文化や体験教室を実施していただける方を募集します。

■**9月～9年3月の放課後子供教室実施日**市内各小学校

■**実施内容の例**ダンス体験、あやとりや折り紙教室、絵本の読み聞かせなど ■**市内在住・在勤・在学の団体、個人の方または市内企業** ■**詳細は市HP**をご覧ください ■**電話**( ☎ 042・470・7784)または直接生涯学習課生涯学習係窓口(市役所6階)へ



### 特設年金・労災等相談会

■**7月22日(水)午後1時半～4時**市役所1階屋内ひろば ■**年金、社会保険(健康保険、雇用保険、介護保険)、労働問題(賃金未払い、解雇)などの相談** ■**無料** ■**当日会場**で ■**福祉総務課** ☎042・470・7749

### 第15回学校給食栄養展 「食はたのしみ」～のぞいてみよう 学校給食の世界!～

市の学校給食のあゆみや給食のレプリカ、給食室で使用している道具の展示、給食室の1日を動画放映するコーナーなどを設けています。ぜひ気軽にご来場ください。

■**7月29日(水)午前10時～午後4時、30日(木)午前10時～午後3時** ■**市民プラザホール(市役所1階)** ■**学務課保健給食係** ☎042・470・7779

### おわびと訂正

広報8年7月1日号2面に掲載しました「7年度下半期の市の財政状況を公表します」の記事について、公有財産の状況の工作物の数量に誤りがありました。

正しくは「1,708箇所」です。おわびして訂正します。

■**財政課** ☎042・470・7706

## お知らせ

7月1日～8月31日は寄附禁止PR強化期間(夏期)です

政治家が選挙区内の人や団体にお金や物を贈ることは、時期や理由を問わず法律で禁止されています。有権者が寄附を求めることも禁止されています。これに違反すると罰則の対象となります。

政治家は有権者に寄附を「贈らない」、有権者は政治家に寄附を「求めない」、政治家から有権者への寄附は「受け取らない」の「三ない運動」を皆さんで徹底し、明るい選挙を実現しましょう。

※ここでいう「政治家」とは、現に公職にある人に加え、候補者や候補者になろうとしている人も含まれます。

■**選挙管理委員会事務局** ☎042・470・7790



## 東部地域センター 空調機更新工事に伴うお知らせ

■**地域振興課** ☎042・470・7777(内線2143・2432)

東部地域センターでは、児童館・地区センター・デイサービスセンター・図書館・ロビーなどを対象とした空調機更新工事を次の期間で予定しています。

**工事施工期間** 10月1日(木)～9年3月17日(水)(予定)

期間中においては、安全確保のため、施設全館および一部の一時閉館を予定しています。閉館日程など、詳細は決定次第、市HPなどでお知らせします。

また、ご利用の方につきましては、期間中は騒音など、ご不便・ご迷惑をおかけしますが、ご理解・ご協力のほど、よろしくお願い申し上げます。

### 工事に伴う施設の貸出中止について

**中止対象施設など** けやき児童館内遊戯室・工作室・集会室の夜間貸出(午後8時～10時)

**中止期間** 10月1日(木)～11月15日(日)

## 官公署だより

### 夏に多発する水の事故から大切な命を守ろう

夏の時期は水辺の遊びなどを楽しむ人が多くなります。一見安全な場所に見えても、急な川の流れや深みなど水の中には思わぬ危険が潜んでいます。3つのポイントを意識して、水の事故を未然に防ぎましょう。

**3つのポイント**

- ▼**危険区域・立入禁止区域には入らない**＝柵が設置されていたり、看板が掲示されている場所には立ち入らないください
- ▼**単独行動をしない、子どもから目を離さない**＝一瞬の気の緩みが大きな事故を生みます。小さなお子さんには特に注意をしましょう
- ▼**ライフジャケットの常時着用**＝もしにも備え、ライフジャケットは必ず正しく着用しましょう

### バーベキュー時の火災・やけどに注意!

夏はバーベキューを楽しむ機会が増える季節です。一方で、火の取り扱いを誤ると、思わぬ火災ややけどにつながるおそれがあります。安全に楽しむために、次の点に注意しましょう。

**注意点** ▼炭などが燃えているときに、着火剤の「継ぎ足し」は行わない ▼消毒用アルコールを着火剤として使用しない ▼消毒用アルコールは火の近くで使用しない ▼消毒用アルコールを自身で使用した直後に火に近づかない ▼すぐに消火できるよう水バケツや湿らせた布を用意する ▼使用済みの木炭は、完全に消火してから処分する

■**東久留米消防署防火査察係** ☎042・471・0119

東京消防庁HP

## 「おくやみハンドブック」「手続きチェックリスト」を配布しています

■**行政経営課** ☎042・470・7704

おくやみ・引越し・出生・結婚・離婚の際には、世帯の状況などに応じてさまざまな手続きが必要です。市民の皆さんからの、「どんな手続きをしたらいいかわからない・持ち物がわからない」という声にお応えし、必要となる主な手続きや持ち物などをまとめた「おくやみハンドブック」および「手続きチェックリスト」を配布しています。

■**配布場所**

- ▼**おくやみハンドブック**  
市役所・連絡所・地区センターなど
- ▼**引越し・出生・結婚・離婚時の手続きチェックリスト**  
市役所

※いずれも市HPでもご覧いただけます。

市HP  
(おくやみ)

市HP  
(チェックリスト)

# イベント・講座

## 図書館

### 黒目川リバーウォッチング

川の特徴や魚の生態を捉えた画像や映像を鑑賞し、魚の実物を観察しながら図書館の本で名前や特徴を調べます。

8月16日(日)午後1時～4時 場 東部地域センター1階講習室 定 小学生(3年生以下は保護者同伴) 定 先着20人(保護者含む) 師 菅谷輝美氏(新河岸川水系水環境連絡会代表) 備 筆記用具 協力は新河岸川水系水環境連絡会 8月1日(土)～15日(土)に電話または直接東部図書館カウンターへ(休館日を除く) 問 同館 ☎042・470・8022

## 文化

### 東部演芸館「なごえりコンサート」 フォークソング・コンサート ～夏 東部から～

8月2日(日)午後2時～3時半 場 東部地域センター講習室 和/Nagomiと絵里によるフォークソング&トークの時間!あの懐かしのフォークと楽しいトークで午後のひとときを楽しんでください 定 先着70人 費 1,000円(前売り) 送 車での来館不可 申 7月16日(木)午前10時から電話または直接同センター窓口で 問 同センター ☎042・470・8020

### 市民自主企画講座

■ 伝統文化を継承し伝えよう  
小学生以上を対象に吟詩・剣舞を体験的に伝えます。

8月21日(金)午後2時半～4時(午後2時から受け付け) 場 西部地域センター第2・3講習室 定 先着50人 師 笹本無心氏(日本教育吟剣詩舞振興会副会長、東久留米令和吟詠会会長) 備 企画運営は滝山の絆 同協会 問



■ 国際理解講座 8000年の時を越えて～天文と武術から読み解く東アジアの健康観

東アジアの伝統的な自然観や哲学観を解説し、それらが現代の健康維持にどのように活かされているかを多角的に紹介します。また、哲学を体現した武術「太極拳」や「気功」の基本動作も体験します。

8月22日(土)午後2時～4時 場 市民プラザホール(市役所1階) 定 先着60人 師 劉暢氏(国際武道大学武道学科准教授) 備 企画運営は東久留米国際友好クラブ 《共通事項》



市内在住・在勤・在学の方 主催は市教育委員会、主管は市文化協会 申 7月15日(水)～8月14日(金)に、市文化協会 問、電話、またはFAXで。FAXの場合は講座名・氏名・住所・年代・電話番号を記入の上、同協会宛て送信を 問 同協会 ☎042・477・4700 (FAX同) 電話受け付けは第4月曜日を除く平

日午前9時～午後5時)

### 第19回 みんなのクラシックコンサート

未来へはばたく若き演奏家たちの演奏と、長年地域の文化を担ってきた東久留米市演奏家協会による演奏をお届けします。ホールで本格的なクラシックの音色を楽しみませんか。0歳より入場可能です。

9月5日(土)午後2時開演(午後1時半開場) 場 生涯学習センター 出演者 新人演奏家、東久留米市演奏家協会 定 先着500人 費 入場無料(要整理券) 申 8月1日(土)午前9時から、オンラインチケット販売サイト「teket」より整理券をお申し込みください 問 同センター ☎042・473・7811(第4月曜日を除く午前9時～午後9時)



## スポーツ

### 第40回 市民硬式テニスミックス大会

9月6日(日)(予備日22日) 場 市内各コート 定 ミックスダブルス1・2部 問 市テニス連盟 費 をご確認ください 費 ▼ 会員 = 1人1,000円 ▼ 非会員 = 1人1,500円 ※ペア分をお振り込みください。 備 大会要項は1週間前に同連盟へ公開。主催は市テニス連盟 申 8月13日(木)までに、同連盟で申し込みの上、郵便振替(00190-2-632369、加入者名「東久留米市テニス連盟」)で、通信欄に、郵便番号・住所・氏名・電話番号・種目・所属(勤務先名・学校名・連盟傘下サークル名・テニススクール名)を記入の上、振り込みを(振込手数料は自己負担) 問 同連盟 問



### 第53回東久留米剣道大会

9月20日(日)午前10時開始 場 スポーツセンター 定 ▼ 個人戦(小学4年生以下、5年生以上、中学生の部、一般男子(二段以下、三・四段、五段以上、60歳以上)、一般女子(三段以下、四段以上)) ▼ 団体戦(一般) ※参加人数によっては種目が変わる場合があります。 費 ▼ 個人戦 = 1人1,500円(連盟会員は無料) ▼ 団体戦 = 1チーム5,000円(連盟会員問わず) ※参加費は振り込みで、口座は個別に連絡します。 申 8月6日(木)までに、東久留米剣道連盟の「お問い合わせ」欄に参加種目・住所・氏名・年齢・段級位、学生は学校名・学年・在勤の方は勤務先を入力の上、送信を 問 同連盟・坂本 ☎090・2754・9932



## くらし

### 知的障がい者(児)の 青年余暇活動啓発イベント

知的障がい者(児)の青年余暇活動

の意義や必要性についてわかりやすく解説し、精神科医が医学的視点からズバリ指摘します。

8月2日(日)午後1時半～3時 場 さいわい福祉センター(多目的ホール) 定 ▼ 前半 = 斎藤利之氏(全日本知的障がい者スポーツ協会会長)による知的障がい者(児)の青年余暇活動について解説 ▼ 後半 = 宮崎伸一氏(精神科医)とのトークセッション(医学的視点からわかりやすく解説) 定 なたでも 定 先着25人 費 無料 備 筆記用具 申 氏名・電話番号を記入の上、 問 (toshi@anisa.or.jp) で送信を 問 斎藤 ☎090・4266・0242

### 「東久留米で素敵な出会いを」 婚活パーティーを開催します

結婚を希望する25歳～45歳の独身の方を対象に、立食形式の婚活パーティーを開催します。

8月29日(土)午後6時～9時 場 市民プラザホール(市役所1階) 定 25歳～45歳の独身の方 定 60人程度(応募多数の場合抽選) 費 男性5,000円、女性2,500円 備 主催は東久留米青年会議所 申 8月5日(水)までに、市の申し込みフォームで 問 引問 ☎090・9800・3649



### 東日本大震災被災地復興支援 チャリティイベント まろにえ祭り2026

東日本大震災以降毎年行っている被災地復興チャリティイベント「まろにえ祭り」を今年も開催します。今年のテーマは「共響～15年目の記憶とともに次世代へ～」。生涯学習センター全館で大人から子どもまで楽しめる催し物やチャリティーバザーを行います。ロビーでのパフォーマンスやキッチンカーも出店!売上の一部は復興支援の義援金として寄付を行いますので、参加することが、そのまま支援に繋がります。

また、「まろにえ祭り2026」では集まった寄付金を「東日本大震災」被災地へ寄付する予定です。

7月19日(日)午前10時～午後3時 場 生涯学習センター 費 入場無料 ※イベント参加費、物品販売価格は当日ご確認ください。 問 同センター ☎042・473・7811(第4月曜日を除く午前9時～午後9時)

## けんこう

### 子宮頸がん検診無料クーポン券の送付

がん検診の受診促進、がんの早期発見を目的として、4月20日時点で東久留米市に住民登録のある対象者に、子宮頸がん検診の無料クーポン券を郵送します。

発送時期 7月下旬 問 平成17年4月2日～18年4月1日生まれの女性の方 問 健康課特定健診係 ☎042・477・0013

### 消費生活の正しい知識

美容医療のトラブルが増えています!

Q. インターネットでヒゲの医療脱毛を検索した。「3回で1万円」というクリニックの広告を見て、メッセージアプリのアカウントに登録して、無料カウンセリングだけ受けるつもりで予約した。カウンセリングを受けると、「あなたは全身脱毛をやった方がいい。2年間に15回施術する契約が100万円だが、今日契約すれば特別割引があり90万円です」と言われた。高額な契約に迷っていると、「3年間の医療ローンを組めば毎月、約3万円位の支払いでできる」と言われ、分割払いなら払えると思いい契約した。帰宅して冷静になると考えると、全身脱毛をするつもりはなかったし、高額な契約をしたことを後悔した。解約したい(20代男性)

A. 美容医療のトラブルは、女性に限らず男性も増加傾向にあります。施術の多くは、今すぐ行う必

要がないものです。カウンセリングだけのつもりで行ったクリニックで、考えていなかった高額な施術を勧められても、その場で契約せず一旦帰宅して周囲の人に相談するなど冷静になって考えてみましょう。美容医療は自由診療です。使用する医薬品や医療機器がどのようなものなのか、その安全性と有効性について理解することが大切です。また、効果だけでなくリスクや副作用についても、しっかり説明を受けて確認しましょう。医療脱毛などを含む一部の美容医療サービスでは期間が1カ月を超え、契約金額が5万円を超える場合は、特定商取引法に定める書面を受け取った日を含む8日以内であれば、クーリング・オフができます。また、クーリング・オフ期間が過ぎても、契約期間内であれば決められた金額を支払うことで中途解約ができます。消費者センターに相談してください。《消費者相談》まずは電話で相談を ● 平日の午前10時～正午、午後1時～4時 = 市消費者センター ☎042・473・4505 ● 平日および土曜・日曜日、祝日の午前10時～午後4時(年末年始を除く) = 消費者ホットライン ☎188

**脳もイキイキ！足腰元気体操**

主に椅子に座っての手軽な体操で、脳トレや準備運動、簡単な筋力トレーニング、音楽に合わせてリズム体操など楽しい教室です。  
 日 7月20日(月)祝および8月～10月の毎月第1・第3月曜日に開催。毎回午前10時～11時半 場 南部地域センター講習室1 定 先着30人 師 山崎恵利子氏(介護予防運動指導員) 費 1回300円(当日集金) 備 タオル、飲み物 注 医師に運動を止められている方や、要介護の方はご遠慮ください 他 運動しやすい服装で 申 電話または南部地域センター窓口で 同 同センター ☎042・451・2021

**食事・健康相談**

家族や自身の食事内容や健康について心配なことはありませんか。生活習慣病の予防や、普段の生活をより健康的に見直したい方の食事・健康相談をしています。ご本人のほか、家族からの相談もできます。  
 日 8月7日(金)午後1時半～4時15分 場 わくわく健康プラザ1階 内 生活習

慣病予防や健康づくりについての個別相談、体組成(体脂肪率や筋肉量など)の測定、相談時間は1人30分程度 定 4人(予約枠4枠) 師 管理栄養士、保健師 注 直近の健康診断(血液検査など)の結果表、食事記録(1、2日間ほど)など 申 電話で健康課保健サービス係 ☎042・477・0022または市庁の申し込みフォームで 同 同係



市庁

**脳の健康教室 月曜日クラス**

脳の健康維持と認知症予防に取り組む教室です。ドリルを使った読み書き・計算学習と、簡単な運動や参加者同士の交流もできます。  
 日 8月31日～9年2月1日の毎週月曜日(祝日を除く)、午前10時から(60分程度)。初回はオリエンテーションのため、正午頃終了予定 場 中央町地区センター(中央町6-1-1) 注 次の条件をすべて満たす方 ▼ 市内在住の65歳以上で要支援・要介護認定のない方 ▼ 1人で会場に通える方 ▼ 初回参加で、おおむね毎回参加ので

きる方 定 先着16人 持 筆記用具、飲み物 日 7月15日(水)午前9時から電話で介護福祉課地域ケア係へ 同 同係 ☎042・470・7777(内線2501～2503)



**市民伝言板**

**会員募集**

◆滝山青葉会(囲碁同好会) = 日 毎週月曜～土曜日 場 滝山地区センター 申 予約不要。初級者～高段者まで歓迎。リーグ戦年3回、1日大会年2回 同 井上 ☎090・2144・7281

**催し**

◆第11回吟詠の集い(令和吟詠会) = 日 8月2日(日)午前10時～午後4時(午前9時半開場) 場 西部地域センター大ホール 費 無料 注 初心者から熟練者までの9教室による発表会。会員募集中。年齢不問 同 同

本 ☎090・3523・5231

◆35周年記念かるがもファミリーコンサート(特定非営利活動かるがも花々会) = 日 9月27日(日)午後2時開演(1時半開場) 場 生涯学習センター 費 無料 注 漢なつき、川瀬葉月、女性コーラスゼーレさんらを招くコンサート 同 同 ☎042・477・6492  
 ◆空手教室(公式ルール派)・無料体験会(初級レベル) = 日 全4回。①8月2日(日)午前10時②3日(月)午後6時③7日(金)午後6時。いずれも初回時刻 場 ①市民プラザホール(市役所1階)または第二小学校体育館②神宝小学校体育館③東部地域センター 費 参加費無料 注 2歳～高齢者。初級レベル・全4回、いずれも1時間程度 同 同 依岡 ☎090・3223・9467

**多摩六都科学館 Tamarokuto Science Center**

**夏の企画展**

**「巡回展 キモかわすごい！海の骨なしどうぶつの世界」**

国立科学博物館の巡回展が初めて多摩六都科学館にやってくる！海の中にはさまざまな骨なしどうぶつたちがいて、ふしぎな世界をつくっています。私たちの想像を超える「海の骨なしどうぶつ」のすごい！かわいい！を紹介します。

日 7月18日(土)～8月31日(月)の午前9時半～午後5時 ※7月21日(火)は休館 場 多摩六都科学館 費 入館券520円(4歳～高校生210円) 注 主催は多摩六都科学館・国立科学博物館、特別協力は船の科学館「海の学びミュージアムサポート」、協力は全国科学博物館協議会、(一財)全国科学博物館振興財団 申 当日会場 同 同 ☎042・469・6100



**休日・準夜間診療**

保険資格が確認できるものをご持参ください(資格確認ができないと自費診療になります)。受診時は必ず事前に電話でご連絡ください。



市庁

**休日診療**(日曜日と祝日の午前9時～正午および午後1時～4時半)

※混雑状況により受付時間が変更になる場合があります。

**内科・小児科**※薬の処方最低限の日数です。

7月19日 = はぎわらクリニック (上の原1-4-11-103、☎042・471・2628)

7月20日・26日 = 休日医科診療所 (滝山4-3-14(わくわく健康プラザ内)、☎042・473・3663)

**歯科**

7月19日・20日・26日 = 休日歯科診療所 (滝山4-3-14(わくわく健康プラザ内)、☎042・474・5152)

**休日準夜間診療医療機関**(診療科目・時間などは当日事前にご確認ください)

7月19日・26日 = 滝山病院(滝山4-1-18、☎042・473・3311)

7月20日 = 前田病院(中央町5-13-34、☎042・473・2133)

**平日準夜間小児初期救急診療**

月曜～金曜日(午後7時半～10時半) = 多摩北部医療センター(東村山市青葉町1-7-1、☎042・396・3811)

**8月の無料相談**

相談内容(定員)	相談日	時間	相談員	予約開始日時	場所	問い合わせ先
法律相談(各日8人)	5日(水)	午前10時から	弁護士	7月23日(水)	市民相談・暮らしの窓口相談室(市役所2階)	各予約開始日の午前8時半から電話で福祉総務課相談支援係 ☎042・470・7749
	12日(水)			8月13日(水)		
	19日(水)					
	26日(水)					
不動産・相続・会社の登記等相談(5人)	5日(水)	午後1時から	司法書士	7月21日(火)		
表示登記・土地の境界等登記相談(4人)	5日(水)	午前10時から	土地家屋調査士			
相続・遺言・成年後見等手続き相談(5人)	12日(水)	午後1時から	行政書士	8月6日(水)		
税務相談(5人)	19日(水)	午後1時半から	税理士	8月10日(月)		
人権・身の上相談(4人)	19日(水)	午後1時半から	人権擁護委員	8月13日(水)		
不動産取引相談(5人)	6日(水)	午後1時から	宅地建物取引士	7月23日(水)		
交通事故相談(5人)	26日(水)	午前10時から	弁護士	8月20日(水)		
年金・労災・雇用・保険・人事管理等相談(4人)	26日(水)	午前10時から	社会保険労務士	8月20日(水)		
女性の悩みごと相談(各日4人)	3日(月)	午前10時～午後7時	女性カウンセラー	7月15日(水)	各予約開始日の午前9時から電話で男女平等推進センター ☎042・472・0061	
	10日(月)			8月5日(水)		
	17日(月)					
	24日(月)					
女性弁護士による法律相談(4人)	7日(金)	午前9時半～午後0時半	女性弁護士	7月24日(金)		
経営相談	平日	午前10時～午後4時	市商工会経営指導員	前日まで予約可	市商工会館	市商工会 ☎042・471・7577
耐震相談	7日(金)	午後2時～4時45分	東久留米建築設計協会会員		市役所1階屋内ひろば	施設建設課 ☎042・470・7756
教育相談 ※電話相談も可	火曜～土曜日	午前10時～午後5時(滝山のみ水曜日は午後6時まで)	教育相談員			
	月曜～金曜日					
中央相談室(成美教育文化会館内教育センター)	中央相談室 ☎042・473・3667					
滝山相談室(西部地域センター内)	滝山相談室 ☎042・475・8909					
母子・父子相談	開庁日	午前8時半～午後5時	母子・父子自立支援員		児童青少年課(市役所2階)	児童青少年課 ☎042・470・7736
身体障害者相談	平日	午前9時～午後5時	身体障害者相談員		さいわい福祉センター	原則、前月末までにさいわい福祉センター ☎042・477・2711
知的障害者相談			知的障害者相談員			さいわい福祉センター ☎042・477・2711
心身障害者(児)相談			さいわい福祉センター支援員			さいわい福祉センター ☎042・477・2711
職業相談	開庁日	午前9時～午後5時	ハローワーク三鷹職員		市役所2階ワークコーナー	直接会場
住宅増改築相談	8月は実施しません(次回は9月10日(水)実施予定)					
消費者相談	平日	午前10時～正午、午後1時～4時	消費生活相談員		市消費者センター(市役所2階)	市消費者センター ☎042・473・4505
行政相談	8月は実施しません(次回9月9日(水)実施予定)					
生活困窮者自立相談	開庁日	午前9時～午後4時	相談支援員		福祉総務課(市役所2階)	福祉総務課相談支援係 ☎042・470・7749



# 2026平和資料展

平和に関する展示などを通して、当時の惨状を痛感するとともに、戦時下における東久留米市で起きた事実を知り、あらためて平和について考える機会として、一人でも多くの方にご覧いただけますと幸いです。

8月7日(金)は夜間も開催します。学生の方やお勤め帰りの方、ご家族連れなど、一人でも多くの市民の皆さんのお越しをお待ちしています。

☎総務課庶務担当 ☎042・470・7714

## 展示内容

### ■長崎原爆展

今年は長崎平和推進協会よりお借りした写真を展示します。一瞬で瓦礫と化した街の姿や凄まじい熱線による人的被害など、当時の惨状を今に伝える極めて貴重な資料です。

### ■市内の戦争や平和関連資料の展示

市の郷土資料室が所蔵する資料「東久留米市内の戦争の痕跡」および図書館が所蔵する平和に関連する書籍の展示も行います。

### ■戦中・戦後の暮らしに関するインタビュー映像

当時市内に在住されていた方に、戦中・戦後の暮らしについてお話を伺ったインタビュー映像を上映します。



松田 弘道氏 撮影 長崎原爆資料館 所蔵

## 戦没者・原爆死没者の追悼と世界恒久平和祈念の黙とうを

8月6日と9日は広島市と長崎市の原爆被災の日、8月15日は「戦没者を追悼し平和を祈念する日」です。亡くなられた方々のご冥福をお祈りするとともに、世界の恒久平和を祈念し、市民の皆さんにはそれぞれの家庭や職場などで、黙とうにご協力をお願いいたします。

また、各日、市では哀悼の意を表するため、市役所本庁舎で半旗を掲揚いたします。

### ◆黙とうの時間(各1分間)

広島市原爆被災の日 = 8月6日(休)午前8時15分から

長崎市原爆被災の日 = 8月9日(日)午前11時2分から

戦没者を追悼し平和を祈念する日 = 8月15日(土)正午から

## 図書館企画展示

### 「東久留米の戦争の記憶をたずねて～戦時下の学校～」

アジア・太平洋戦争では、多くの子どもや青年がいや応なく戦争の惨禍に巻き込まれました。戦争が市内の学校生活や日常にどのような影響を与えたのか、図書館の資料や郷土資料室の写真などで紹介します。

☎ 8月1日(土)～9月30日(水)の午前9時～午後7時(休館日を除く)

☎ 中央図書館 2階展示コーナーおよび調査・資料室

☎ 同館 ☎042・475・4646



過去の展示の様子



今年の展示予定写真  
男子部実験工場で働く男子部生徒  
1942～1945年頃(自由学園資料室所蔵)

## 「(仮称)東久留米市子ども計画」策定に向けて

☎ 子育て家庭センター子ども政策係 ☎042・420・6741

新しい計画がはじまります。

市では「子ども計画」という、たくさんの子どもや若い人たちが夢や希望をもって、安心してくらししていくための計画をつくっています。これからの主役となる皆さんに意見やイラストを募集します。

### 意見の募集

#### ■デジタル掲示板「くるりっど」での募集

いつでも・どこからでも応募が可能です。

☎ 募集期間 7月18日(土)～8月31日(月)

☎ 対市内在住・在学・在勤する29歳までの方

#### ■児童館での募集

☎ 募集期間 7月中旬～8月下旬 ☎ 市内児童館 4館

☎ 対29歳までの来館者



デジタル掲示板  
「くるりっど」  
7月18日(土)公開予定

### 掲載イラストの募集

本計画をより身近に感じてもらうため、子どもや若者たちの思いを描いたイラストを募集します。

☎ 対市内在住・在学・在勤する29歳までの方

☎ 提出媒体 A4サイズでひとり一点まで

☎ 提出方法 8月31日(月)までに、市☎の申し込みフォーム、郵送(〒203-0033、滝山4-3-14、わくわく健康プラザ内、子育て家庭センター宛)または直接持参を



市☎

☎ 広告 内容については広告主にお問い合わせください ☎